

【水の里の旅コンテスト 2022 応募企画】

【一般部門】

一般社団法人 美しい伊豆創造センター

『伊豆の秘境わさび田 E-BIKE ツアー』

ユネスコ世界ジオパークと世界農業遺産を巡り味わう！』

(観光地域：静岡県 伊豆市)

【日程】	日帰り		
【実施時期】	通年		
【催行人員】	15名(最小催行人員：4名)	【お勧めする旅行者層】	食に興味があるアクティブシニア
【旅行代金】	19,500円 (大人1名)	【代金内訳】	E-BIKE レンタル代(車両保険料を含む)：6,500円 ガイド料：6,000円 自転車運搬費用：6,000円 昼食代：1,000円 お土産購入費は、各自別途必要
【企画趣旨(伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント)】			
<p>一級河川狩野川水系の源流部、豊富な湧水と大地がもたらす大自然の恵み「わさび」を余すところ無く楽しむツアーです。わさびは、栽培に涼しく清らかな水が絶えず必要な植物です。1kgの米を育てるには約2トンの水が必要といわれておりますが、同じ量のわさびを育てるには30トン以上の水が必要とされています。</p> <p>日本百名山の一つでもある天城山は年間の降水量が4,000mmにも達することから、別名「水の山」とも言われており、豊富な水資源と特異な地形・地質・環境を利用した伝統的な「わさび栽培」は、世界農業遺産にも認定されています。中でも訪問先の伊豆市筏場地区は、約15haにわたってわさび田が広がる日本有数の生産地です。</p> <p>行程を通して、どこか懐かしくなるような日本の里山の原風景が広がっており、自転車から水と共に生きる地域の人々の暮らしが垣間見られます。道中は、非常に狭く起伏に富んでいることから、観光バスではもちろんのこと、マイカーでも訪れるのが困難な伊豆の秘境になりますが、電動アシスト機能が付いたE-BIKEなら簡単に訪れることが出来ます。また、伊豆市は東京オリンピックの自転車競技開催地だったことから「自転車の聖地」としてサイクリストの間でも人気があり、環境負荷の少ないサステナブルなツアーとしてもお気軽にお楽しみいただけます。</p> <p>(旅行者が満足するポイント)</p> <p>①スポットは国連(食糧農業機関(FAO)及び教育科学文化機関(UNESCO))が認定した類まれな大自然と伝統農法が融合する地域です。</p> <p>②毎年、数多くの方が観光に来られている伊豆半島でも今回、ご紹介するスポットを訪れたことのある方は極わずかなレア体験です。</p> <p>③全行程ガイドが伴走し、スポット毎に解説・ご案内します。自転車関連等の急なトラブルにも安心してご参加いただけます。</p> <p>④サブテーマはサステナブル。環境負荷の少ないE-BIKEの利用や伝統、生態系の保全などの要素をツアー全体を通して意識して作成しております。</p> <p>⑤見学や学習などアカデミックな部分を取り入れつつ、メインとなるのは「食」と「体験」のため、あまり畏まらないで何方でもお気軽にお楽しみいただけます。昼食は、わさびをはじめとする地元食材をふんだんに取り入れたお弁当になります。</p> <p>⑥スタートとゴール地点が同じなのでツアーに不要な荷物等は、自身やガイドの車に保管可能。身軽でご参加いただけます。</p> <p>⑦スタートとゴール地点は、新鮮・安価な地域の農産物直売所になります。ツアー等で気になった食材やお土産をお買求めいただけます。</p>			
【インバウンド対応のための工夫】			
<p>・伴走するガイドは英語対応可能なガイドで手配可能です。</p> <p>・ツアーは世界的なトレンドを踏まえ環境への配慮と伝統文化などのサステナブルな側面及びガストロノミー的な分野を意識した行程としております。</p>			
【催行実績】	<p>有：2021年5月22日(土)</p> <p>※募集ホームページアドレス(ある場合のみ)：https://izugeopark.org/shizgas/archive/20210522.html</p>		
【特記事項】	<p>※要自転車に乗れること。E-BIKEの手配の関係で中学生以上対象。</p> <p>※移動は全て自転車(E-BIKE)になります。</p> <p>弊社主催ではモニターツアーや視察として不定期で開催しており、大変好評を得ております。本コンテストをきっかけに「伊豆のわさび」がより広く認知され、他の旅行会社等が主催するツアーなどにも多く組み込んでいただけることを期待しております。</p>		

【 行 程 表 】

1日目	<p>9 : 45 「伊豆大見の郷 季多楽」 集合 E-BIKE のセッティング及びツアーの説明など</p> <p>10 : 00 「伊豆大見の郷 季多楽」 出発</p> <p>10 : 20 「貴僧坊水神社」 到着 水源や鎮守の森などを見学と休憩</p> <p>10 : 40 「貴僧坊水神社」 出発</p> <p>11 : 00 「筏場のわさび田」 到着 生産者より栽培方法などの解説、わさび田見学及び休憩</p> <p>11 : 30 「筏場のわさび田」 出発</p> <p>11 : 35 「わさび漬けづくり見学」(たか惣) 到着 わさび漬けづくり見学及びお土産購入</p> <p>12 : 00 「わさび漬けづくり見学」(たか惣) 出発</p> <p>12 : 20 「萬城の滝」 到着 わさびなどの地元食材をふんだんに取り入れたお弁当の昼食 萬城の滝見学及び休憩</p> <p>14 : 00 「萬城の滝」 出発</p> <p>14 : 15 「伊豆大見の郷 季多楽」 到着 地元産品直売所にてお土産など購入、自由解散</p> <p>14 : 15 解散</p>
-----	---

【主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産物など）】

ポイント1



【貴僧坊水神社】

寛文 13 年（1673 年）創建とされ、罔象女命（みずはのめのみこと：水の神様、井戸の神様としての神格を持っています）を祀る古社です。

敷地内の鎮守の森は、平成 8 年「しずおか水を育む森 50 選」に認定されています。境内本殿北側にある石垣の下からは、清らかな湧水が多量に湧いており、その場で飲める他、稲作やわさび栽培などこの地の生活/産業において重要な水源となっています。神社の敷地内には収益を神社の祭典等に活用しているわさび田があり、見学が可能です。本ツアーでは、見学及び休憩を予定しています。

ポイント2



【筏場のわさび田】

筏場は、約 3200 年前に起きたカワゴ平火山の噴火により流れ出た溶岩の末端付近に位置しています。噴火の最後に流れ出た軽石質の溶岩は大量の水を保水し、清廉な湧き水となってわさびを育みます。面積約 15 ヘクタールにも及ぶ伊豆を代表するわさび産地で、周辺には美しいわさび沢が一面に広がります。豊富な湧き水を利用したわさびは伊豆の特産品で、生わさびだけでなく、さまざまな加工品にも利用されます。

畳石式と呼ばれる特徴的なわさびの栽培方法は、伝統・文化的な側面だけでなく渓流域の食物連鎖の基盤としてハコネサンショウウオなどの貴重な動植物の棲みかになっているなど生物多様性の保全に貢献しているため、「静岡水わさびの伝統栽培」として世界農業遺産にも認定されています。また、筏場はその特異な地形・地質と地域の人々の暮らしが融合した代表的なスポットとして伊豆半島ジオパークのジオサイトにも登録されています。

本ツアーでは、現地を見学するだけでなく生産者の方からわさびの栽培方法や自然との関わりなどを解説していただきます。

ポイント3



【わさび漬づくり（見学）】

地元のわさび店「たか惣」で伝統的なわさび漬けづくりを見学いただけます。「たか惣」店主の高村さんは代々、筏場でわさびの栽培及び加工品の製造販売をされており、美味しい食べ方やおすすめの保存方法などを解説いただけます。また、現地ではお土産にわさびやワサビアイス、加工品の購入も可能です。

ポイント4



【萬城の滝】

狩野川の支流、地蔵堂川の上流に位置する高さ 20m幅 6mの名瀑です。滝を囲むように迫力満点の柱状節理（岩盤）が広がっており、四季を通して水量が豊富で夏でも涼しいことから、地域の人々には人気のピクニックスポットとなっております。近くに天城越えで有名な浄蓮の滝があるためか観光で訪れる人は少なく伊豆の隠れた名所となっております。本ツアーでは、駐車場や遊歩道、東屋が整備されていることから、こちらで昼食（わさびなどの地元食材をふんだんに使用したお弁当）・休憩・観光（見学）スポットとします。

ポイント5



【伊豆大見の郷 季多楽】

近くの農家から毎朝届く新鮮なお野菜、漬物などの加工品のほか、生みたて玉子、パンやお弁当、手作り雑貨などを販売している農産物等の直売場です。特産品のわさびや椎茸だけでなく、地元産の大豆と水で作られた手作り豆腐は、コクがあって他にはないおいしさと評判です。豆腐づくりの体験も行っています（要予約）。

施設では、空気入れと簡易的な工具等の貸出も行っておりサイクリストに好評です。

本ツアーでは、スタートとゴール地点に設定されております。ツアーの前後でお土産の購入が可能です。